



能登町長
持木 一茂

明けましておめでとうござい
ます。

旧年中は、能登町の皆さまに
は温かいご支援と多大なご協力
をいただきました事を心よりお
礼申し上げます。本年も引き続
き、住民の皆さまのご要望に応
えられるよう、きめ細かな対応
を心掛けたいと存じます。

昨年は年明け早々、うれしい
ニュースがありました。宇出津
の「あばれ祭」が、平成25年の
春より、国立歴史民俗博物館で
常設展示されることが決定しま
した。能登の祭りが、学問的な
見地から国の内外へ発信される
ことに、これまでとは違った効
果を期待すると同時に、昨年ユ
ネスコ無形文化遺産に登録が決
まった「あえのこと」同様、能

登町内に数多くある祭りや文化
の保存・継承の機運が高まるこ
とを願っております。

また、能登町の皆さまには、
大変元気に活動していただきま
した。中でも、各種スポーツに
おきまして、県大会、そして全
国大会でも上位入賞される方
や、高校野球では甲子園の地を
踏んだ方、大相撲でも能登町出
身の力士が着実に番付を上げる
など、将来が非常に楽しみに
アスリートの活躍を目にしまし
た。選手が出した結果は、監督・
コーチの熱意の賜物でもありま
す。指導者の皆さまには、地域
で選手を育て、人を育てるその
真摯な姿勢に敬意を表しますと
共に、今後もスポーツを通じて、
「能登町印」の元気な人材を育

成されまことを切にお願い申
し上げます。

さて、一昨年の金融不安を経
て、中国をはじめとする世界各
国が不況から脱却しつつある
中、わが国においては、再び景
気が悪化する二番底の懸念が払
拭できない状態が続いていま
す。資源に乏しいわが国では、
各種企業がその状況を打破すべ
く、新技術による外国での市場
開拓や、コスト削減・経営合理
化等に鋭意努力されていること
ろですが、能登町も同様に、行
政運営の更なる合理化を進め
つつ、それによって地方の衰退
が加速しないよう、細心の注意
を払わなければなりません。

今年3月1日には能登町が誕
生して五周年を迎えます。合併
当初の危機的だった財政状況
は、町民の皆さまの深甚なるご
理解の下で行った集中財政改革
期間、さらには遠隔の地からの
心温まるふるさと納税等に励ま
されて、財政に関する各種指数
は改善されつつあります。

そして、町の皆さまの間に
も、徐々にではありますが、一
体感が出てきたようにも感じま

す。町村合併という大きな「合
理化」を経験した能登町が今後
成熟し、真価を発揮するために
も、今一度、町の魅力を見つめ
直して、ふるさと振興に努め、
町の皆さまと知恵を出し合いな
がら、協働で町をつくって行き
たいと思います。

本年度は、高齢者や子育て支
援のメニュー充実、小中学校の
耐震工事推進や、地域公共交通
総合連携計画の推進等、生活・
教育環境の施策を充実させたい
考えです。ほかに、雇用、医療、
定住・交流人口の拡大等、世相

が厳しいからこそ、行政に寄せ
られる期待は大きいと心に念じ
て、行政サービスの向上に努め
る所存であります。

最後に、本年が皆さまにとっ
て幸福な年となりますことをご
祈念しまして、新年のご挨拶と
いたします。



能登町議会議長
山崎 元英

明けましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまには、健やかに
新春をお迎えのことと心からお
喜び申し上げますとともに、日
ごろから町政の発展にご理解と
ご協力を賜り、厚くお礼申し上
げます。

さて、本年3月には能登町が

誕生してから5年が経過するこ
とになります。振り返りますと、

合併直後の平成17年度の財政状
況は、基金を12億円も取り崩す
予算編成となり、将来、財政再
建団体に転落する恐れがある自
治体として報道されました。
こうした中、平成18年度から
財政緊急事態宣言ともいえる3

カ年の集中改革期間を設け、町
民一体となって財政の健全化策
が実施されると同時に、平成18
年度を初年度とする10年間にわ
たる第1次総合計画が策定され
ました。計画では、当時の社会
背景として次のことがあげてあ
ります。

- ①少子高齢化の進行は、地方に
おいてより顕著。
- ②ものの豊かさよりも心の豊か
さを求める価値観の転換。
- ③社会経済活動は消費者型社会
から循環型社会を構築。
- ④地域の自主性・自立性を確立
し、個性ある地域社会の創造を
求める地方主権を確立する。そ
のために行政と住民が協働する
まちづくりの推進が求められて
いる。

これらのことを踏まえなが
ら、具体的な施策として「人づ
くり」の重要性をあげ、教育環
境を充実することとしていま
す。次に医療や健康、子育て支
援を推進し、安心して暮らせる
社会、すなわち「福祉の充実」
をうたっています。

また、企業誘致や既存企業の
支援、交流人口の増大を図るこ
ととした「産業の振興」を掲げ
ています。
新町発足5年の節目にあたっ
て、その計画推進を検証する必
要があると思われま。

昨年は議会改革を求める声に
応えなければということで、議
会の改革を検討する委員会を設
置しました。議員倫理や定数、

議会庁舎の位置について熱心に
討議され、一定の前進があった
と思われま。しかしながら、
議会の使命としての政策の最終
決定にかかわることや、行財政
運営の監視などに、より一層の
力を注がなければならないと考
えています。

経済状況の厳しい中、多くの
課題を解決するために町民の皆
さまの深いご理解とご協力をお
願ひして、年頭のご挨拶といた
します。

能

能登は

やさし

まじも

登

町

NOTO

CHO



INTERVIEW

町民ふれ愛コンサート実行委員会

かじみや しんいち
鍛治谷 眞一 委員長



町制 5 周年記念事業

幸い、この町には生の音楽を聴かせてくれるグループがたくさんあります。学校のプラスバンドはもちろん、「宇出津吹奏楽研究会」やコーラスグループの皆さんなど、長くその活動を続けられています。わたしが3代目の会長をさせていただいている「能登町音楽愛好会」は、そんな皆さんが集まって年に一回「プロムナードコンサート」を開催しています。このコンサートはもう30年も続いているんですが、音楽を愛する皆さんの一途で純粋な気持ちのおかげと感謝しています。音楽は人生を共に歩く友達であり、後ろから背中を押してく

海上自衛隊舞鶴音楽隊

昭和30年に創設。舞鶴市（京都府）をはじめ、富山県から鳥取県までの2府9県を中心に日本全国で演奏会や学生への演奏指導などを行っている。国際行事にも数多く参加し、国際親善にも大きく貢献している。音楽を通じて海上自衛隊と地域住民の架け橋となるよう、日々訓練と演奏活動に励んでいる。

町 制5周年と能登町音楽愛好会設立30周年を記念して、「町民ふれ愛コンサート」を開催することになりました。今回演奏する舞鶴音楽隊は、世界に通用するレベルを持っています。その音楽に触れることで、町民の皆さんが「音楽っていいな」と思ってくれるきっかけになればと考えています。また、コンサート前日にバンド部の中高生たちに演奏指導をもらうことになりま

した。演奏というのは、技術はもちろん、精神的にもほんの少しの差で大きく変わるものです。今回の指導で子どもたちの演奏力が伸びる大きなきっかけになることを期待しています

音楽は人生を共に歩く友達。背中を押してくれる父親。抱きしめてくれる母親。多くの人に生の音楽を体感してほしい。

し、子どもたちにとっても、このチャンスを生かしてほしいと思います。

生の音楽に触れてほしい

れる父親であり、つらいときに抱きしめてくれる母親です。人は生きていく中で、音楽に助けられる時がたくさんあります。「町民ふれ愛コンサート」は、その音楽のすばらしさをわたしたちに教えてくれるのではないのでしょうか。わたしは常に、町の中に生の音楽を聴ける機会がいっぱいあればいいと考えています。一流の音楽に触れるまたとない機会ですので、ぜひ多くの町民の皆さんに來場していただければと思います。

1 / **24** 日 午後1時開場
午後1時30分開演

会場：能都社会福祉会館（能都庁舎）
4階大集会場

出演：海上自衛隊 舞鶴音楽隊

主催：能登町民ふれ愛コンサート実行委員会

※この事業は、長寿社会づくりソフト事業として実施しており、(財)地域社会振興財団の交付を受けています。

議 会

第4回
定例会



一般会計補正予算 2億9069万3千円 を追加

能登町議会第4回定例会は 12月7日に招集されまし た。会期を15日までの9日間と 定め、平成21年度一般会計補正 予算や条例改正など、町長提出 議案13件が上程されました。

持木町長が提案理由を述べた
あと、10人が議案について質問
しました。そのあと、各議案と
請願1件、陳情1件は各常任委
員会に付託されました。

最終日には、継続審査となっ
ていた平成20年度決算の認定に
ついて、新平悠紀夫決算特別委
員長から報告があり、原案のと
おり認定。議案13件も各常任委
員長の報告を受け、原案のと
おり可決されました。請願1件は
採択され、陳情1件が継続審査
となりました。

その後、議会議案1件が上程
され、可決されました。

■可決された議案

(平成21年度補正予算：12件)
一般会計補正予算(第3号)▼
歳入歳出それぞれ2億9069
万3千円を追加し、予算総額を
153億4706万9千円とす
る。事業費の変更や確定、学校
耐震補強事業費の追加、人件費
の減額、調整など

有線放送事業特別会計補正予算
(第3号)▼105万8千円を
減額
国民健康保険特別会計補正予算
(第2号)▼保険事業勘定に8
49万2千円を追加し、直営診
療施設勘定に4万1千円を追加
後期高齢者医療特別会計補正予
算(第1号)▼197万4千円
を追加
介護保険特別会計補正予算(第
2号)▼保険事業勘定を102

8万円減額し、サービス事業勘
定を282万5千円減額

公共下水道事業特別会計補正予
算(第3号)▼603万9千円
を追加
農業集落排水事業特別会計補正
予算(第1号)▼100万5千
円を追加
漁業集落排水事業特別会計補正
予算(第1号)▼26万3千円を
追加
浄化槽整備推進事業特別会計補
正予算(第2号)▼70万円を追
加

簡易水道事業特別会計補正予算
(第1号)▼367万9千円を
追加
水道事業会計補正予算(第3号)
▼営業費用を35万増額し、営業
外費用を35万円減額
病院事業会計補正予算(第2号)
▼収益的収支を3872万3千

円減額

能登町病院事業の設置等に関す
る条例の一部を改正する条例に
ついて▼特別室使用料(個室B)
に2室を追加する

■可決された議会議案

農山漁村の多面的機能を維持す
る施策の推進を求める意見書の
提出について

■認定された平成20年度決算

(平成20年度決算：14件)
①一般会計歳入歳出決算 ②有
線放送事業特別会計歳入歳出決
算 ③国民健康保険特別会計歳
入歳出決算 ④後期高齢者医療
特別会計歳入歳出決算 ⑤老人
保健特別会計歳入歳出決算 ⑥
介護保険特別会計歳入歳出決算
⑦観光施設特別会計歳入歳出

決算 ⑧公共下水道事業特別会
計歳入歳出決算 ⑨農業集落排
水事業特別会計歳入歳出決算
⑩漁業集落排水事業特別会計歳
入歳出決算 ⑪浄化槽整備推進
事業特別会計歳入歳出決算 ⑫
簡易水道事業特別会計歳入歳出
決算 ⑬水道事業会計決算 ⑭
病院事業会計決算

■採択された請願

防火水槽設置の件▼周囲には水
利がなく、火災が発生すると大
火災になる恐れもある場所に、
防火水槽の設置を請願する(請
願者：八ノ田区長高井邦夫ほか
40人)

■継続審査となった陳情

町道1級九里川尻越坂1号線
(河ヶ谷地内)取付道路の舗装
について

平成22年 成人式

〈日時〉平成22年1月10日(日)
10:30～(受け付け10:00～)

〈場所〉内浦第二体育館

〈対象者〉平成元年4月2日～平成2年4月1日生ま
れの能登町内中学校卒業生および能登町在住者

男：119人 女：101人 計：220人

※名簿は広報紙への掲載を希望した人

(アイウエオ順)

☆お願い

新成人へのお祝いの祝電や花束などは、式典会場で
は受け付けませんので、ご自宅へお届けください。

- | | |
|----------------|--|
| ◆ 鶯川中学校 | 青木宏義 青木真人
奥野百々代 酒井奈々香
洲崎由美 大黒大二郎
大黒由貴 高宮大介
釣谷由依 中田智英
柱尾翔太 馬場 望
瀨高一仁 安田優香
柳本篤二 山下務斗 |
| ◆ 小木中学校 | 石岡宗達 石川直哉
石谷主樹 石場功一
岡本留衣 奥成貴大
桂 海太郎 角 大輔
川本康太 幸田 諒
篠原良子 曾良和生
高多歩美 田中成美
釣谷研成 中山勇太
波瀬めぐみ 畑中拓哉
廣瀬智成 廣瀬美穂
古谷 衛 山城弥生
横川裕一 和田 航 |
| ◆ 松波中学校 | 浅井未希 井上真理子
岩坂崇義 鶴垣大和
桶間悠太 桶谷八大
表 美沙 菊田里美 |

- | | |
|----------------|---|
| ◆ 瑞穂中学校 | 小谷一希 坂口貴之
坂森小桃 嶋 大地
少橋杏子 少橋祐也
大門彩香 鷹 江利果
竹中汐理 田中靖華
内木跳偉 中谷裕香
中野一裕 中村美緒
中村優依 西 美穂
西原拓哉 橋本和輝
橋本拓也 瀨 姿子
東 かおる 古谷沙緒梨
干場 光 干場美里
松田章太郎 宮腰祐子
山崎 敦 山下雄太
山下侑耶 吉見知也 |
| ◆ 能都中学校 | 青山優理 石浦祐輔
石切麻美 井上香菜
今崎未由香 岩井雄一郎
上田千紗 上野俊信
大森友姬 岡橋航平
奥 岬 垣内卓史
蔭田俊介 笠谷篤志
加治屋美樹 角 力也
加藤藍子 川崎理絵
川本翔子 日下利恵 |

- | | |
|----------------|--|
| ◆ 柳田中学校 | 國分みず穂 櫻井貴裕
笹田裕貴 笹野麻衣
笹原 藍 佐藤 洵
芝 ひかり 島本美紀
下野理香 隅屋良太
瀬戸あかり 曾又飛翔
空林 聖 高田優香
蛸島慎司 田代隼平
田端聡美 田村浩司
葛濱鐘吾 寺越孝裕
堂野菜摘 堂前純也
中町美姫 那田屋俊輔
西 陽大 橋本佑紀
柱尾志織 波並佳江
羽根まどか 濱 美果
濱中奈津美 濱邊 謙
府中 敬 府中 慧
松岡由希子 松田千恵
水島裕也 水本双葉
宮下恵美 本谷美果
本谷美明 諸角美穂
矢内健太 山口有加
山口理恵 山下香菜子
山下 唯 山瀬翔太 |
|----------------|--|

- | | |
|---------------|---|
| ◆ 町在住者 | 坂下 都 佐小田孝一
修田明延 高平真理奈
滝平佑一 滝元菜穂
武藤直也 田中絵利香
谷坊歩美 出村 翔
出村 猛 梅 佳恵
中谷崇之 中谷理佐
羽佐間香菜 橋爪賢太郎
広瀬 扇 干場翔太
細畑恭平 南 圭将
源 直樹 諸井一恵
山森美幸 若林正彦 |
| ◆ 町在住者 | アーマド ユスフ
ウィディヤント
カダン セティヨノ
コトウル アシス
スクロン
バラフル ムビン
ポビイ アディ ヒクマツ
ト
ムハツマド アブドウロー
マン マウラナ ラニ
ルトフィア テグー サプ
トラ
ロビディン |